VILLAGE

株式会社 岡村製作所

G9E3319
2012-03

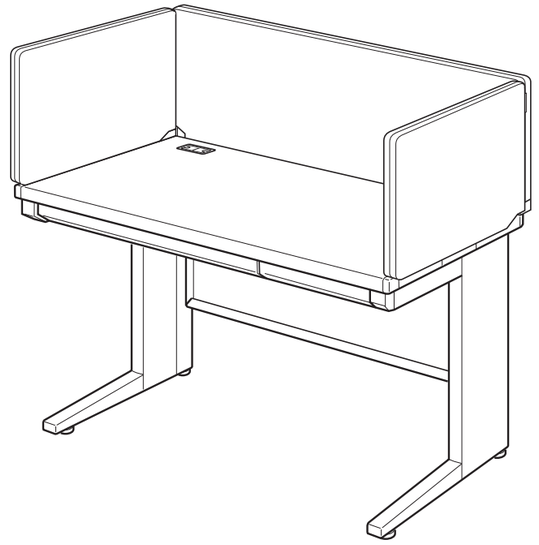
VILLAGE

VDデスク

デスクトップパネル（マグネットタイプ）
サイドパネル右用／左用（マグネットタイプ）

組立・取扱説明書

このたびはビラージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。
組み立てる前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててください。
また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



目次

安全にお使いいただくために	2〜3
デスクトップパネル部品明細・組立方法	4〜7
サイドパネル部品明細・組立方法	8〜14
保証の明細・アフターサービス・不要製品の引き取りについて	15

VILLAGE

安全にお使いいただくために （必ずお守りください）

⚠注意　この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ ご注意

この製品を事務用以外の目的で使用することはご遠慮ください。

分解・修理はしないでください。

●お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
●ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

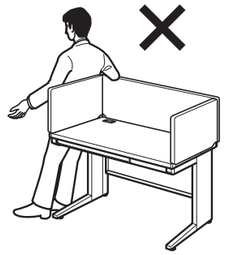
改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

●お客様による改造は、故障の原因となります。
また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
●改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

可動部分・スキマには、指や手を入れないでください。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

●パネルにぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。パネルが転倒して、ケガをする恐れがあります。



設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

●屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

●窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

水平を保つように設置してください。

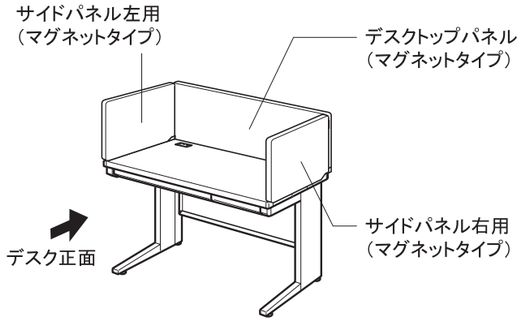
●設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。
●デスクのアジャスターにより、床面と水平を保つように調整してください。

適切な換気の励行に関するお願い

●購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
●室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

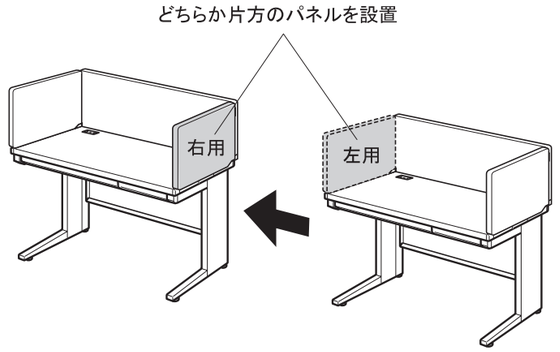
レイアウト上のご注意

●この製品はVDデスク専用となります。ほかのシリーズには取り付きませんのでご注意ください。
●サイドパネル（マグネットタイプ）は単体でのご使用は出来ません。必ずデスクトップパネル（マグネットタイプ）と併用してお使いください。
また、ピンナップタイプには取り付け出来ませんのでご注意ください。
●サイドパネルは右用・左用を必ず確認してください。
デスク正面から見て右側がサイドパネル（マグネットタイプ）右用、左側がサイドパネル（マグネットタイプ）左用となります。



●デスクを隣り合わせてご使用の場合は、どちらか片方のデスクのサイドパネル（マグネットタイプ）を使用します。

Point　隣り合わせにする場合、サイドパネル（マグネットタイプ）はどちらかのデスクに１枚のみの取り付けで結構です。双方にご用意いただく必要はありません。



末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。
●湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
●水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
●この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
●こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理（有償）を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

●日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。
＊張り材部については・・・
表面を軽く叩いた後ブラッシングや掃除機でほこりを取り除くようにしてください。

著しく汚れた場合のお手入れ

●柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3%）に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

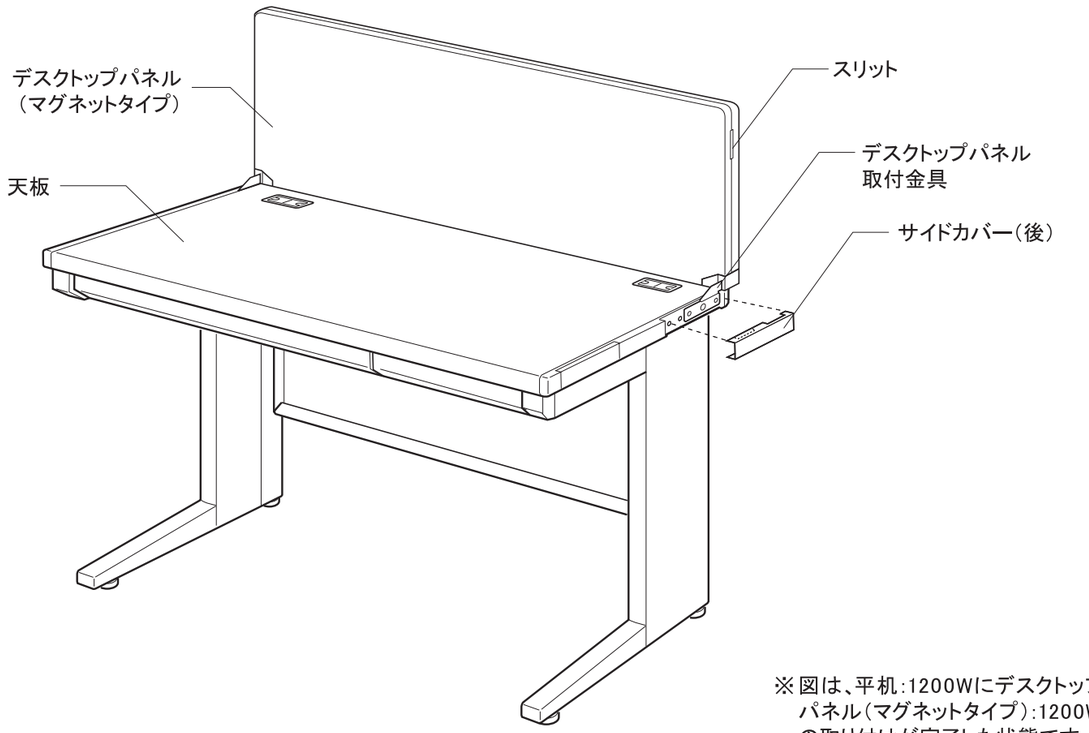
お手入れの際のご注意

●市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などがないことを確認してからご利用ください。

主な材質と表面仕上げ

部位		主な材質	表面仕上げ
パネル	張地	布　ポリエステル100%	－
	芯材	スチール	－
取付金具		スチール	メラミン焼付塗装

各部の名称　デスクトップパネル（マグネットタイプ）

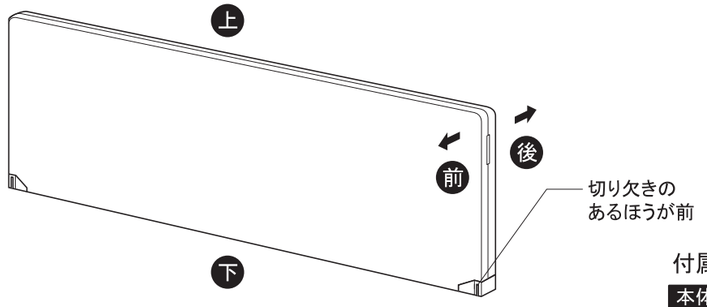


※図は、平机：1200Wにデスクトップパネル（マグネットタイプ）：1200Wの取り付けが完了した状態です。

部品明細　デスクトップパネル（マグネットタイプ）

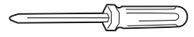
組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。

◆デスクトップパネル（マグネットタイプ）×1



組み立てに必要な道具

3番⊕ドライバー



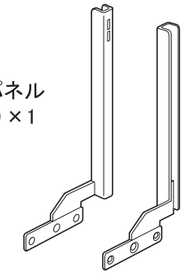
⊖ドライバー

付属部品

本体組立用

記号	姿図	個数	部品名	大きさ
A		4	丸小ネジ	M6-L15

◆デスクトップパネル
取付金具（左）×1



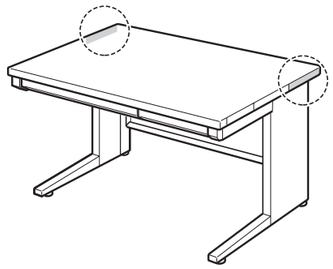
◆デスクトップパネル
取付金具（右）×1

組立て方法　デスクトップパネル（マグネットタイプ）

⚠ 組立上のご注意

下記の組立方法をよくお読みのうえ、二人で平らなところで組み立ててください。組立部品を残さず使用し、ねじは確実に締め、正しく組み立ててください。組立てが不完全ですと転倒事故や破損の原因となり、危険です。

1 天板側面にデスクトップパネル（マグネットタイプ）取付け金具を取り付ける

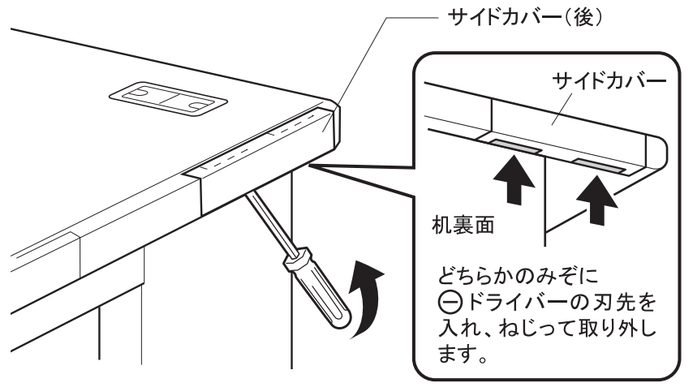


A		丸小ネジ（M6-L15）

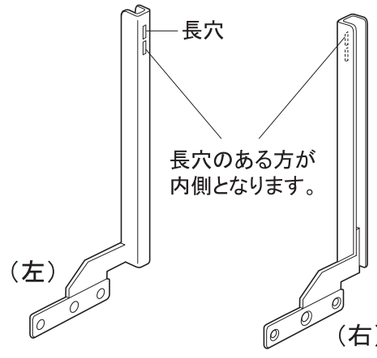
⚠注意

❷のイラストを確認の上、必ず正しい方向の金具を正しい位置のネジ穴に取り付けてください。

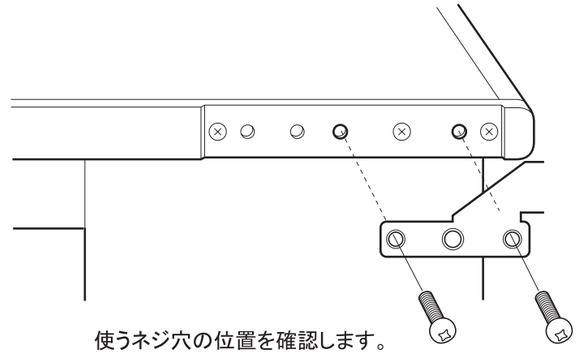
❶ 天板のサイドカバー（後）を、⊖ドライバー等を使って外します。
（左右2カ所）



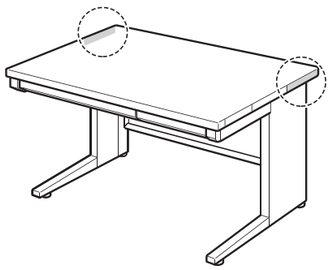
❷ 取付け位置を確認します。
デスクトップパネル取付金具の左右を確認します。



図は机右側に取り付けているところです。



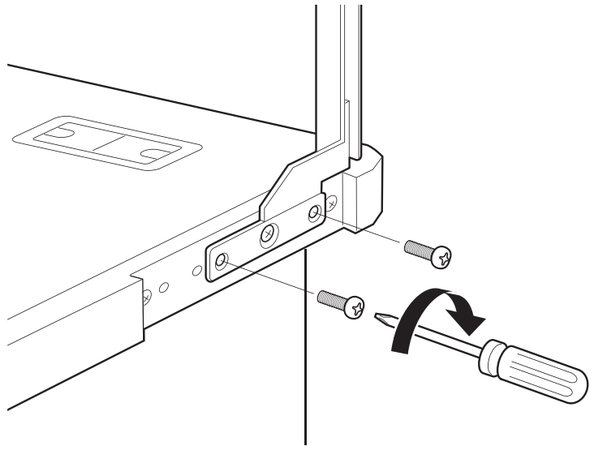
使うネジ穴の位置を確認します。



⚠注意

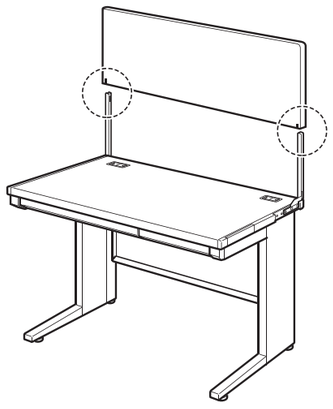
ぐらついたり外れたりしないよう、ドライバーでしっかりとねじ込んでください。

❸ デスクトップパネル取付金具を机側面に取り付けます。
（左右2ヵ所）

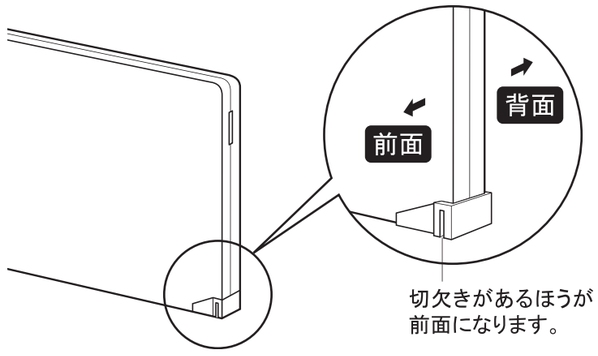


ネジⒶで固く締め固定します。

2 デスクトップパネル（マグネットタイプ）を取り付ける

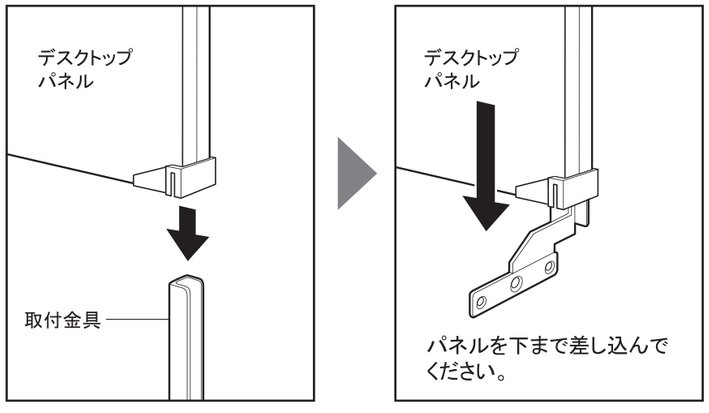


❶ デスクトップパネルの前面・背面を確認します。



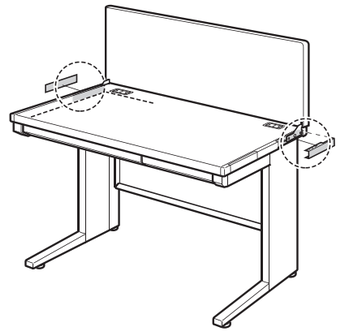
切欠きがあるほうが前面になります。

❷ 取付金具をデスクトップパネルの切り欠き部に差し込みます。



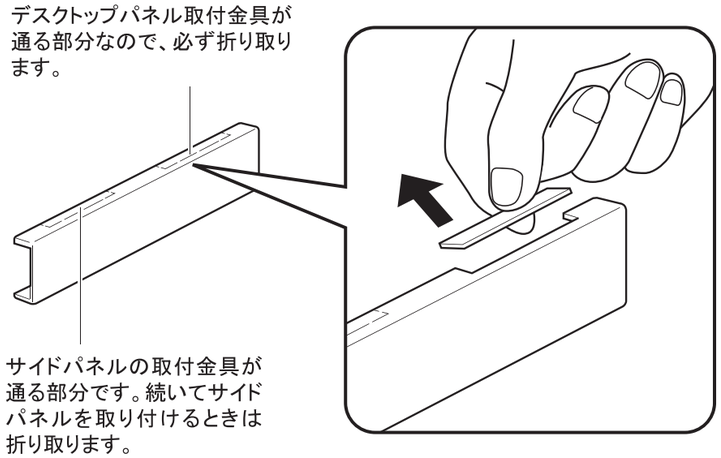
パネルを下まで差し込んでください。

3 サイドカバー（後）を取り付ける



❶ サイドカバー（後）の図の部分を手で折り取ります。

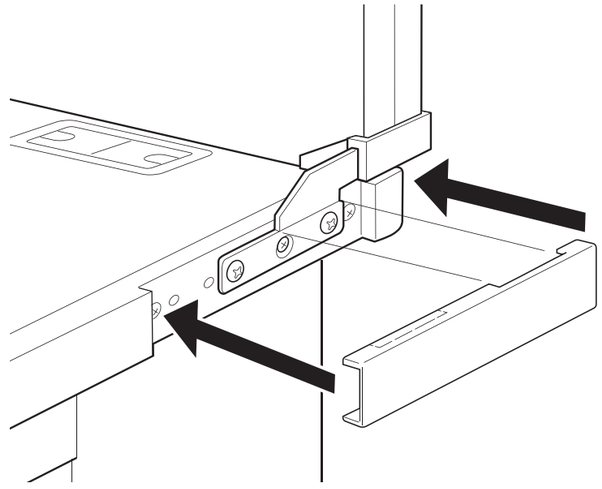
デスクトップパネル取付金具が通る部分なので、必ず折り取ります。



サイドパネルの取付金具が通る部分です。続いてサイドパネルを取り付けるときは折り取ります。

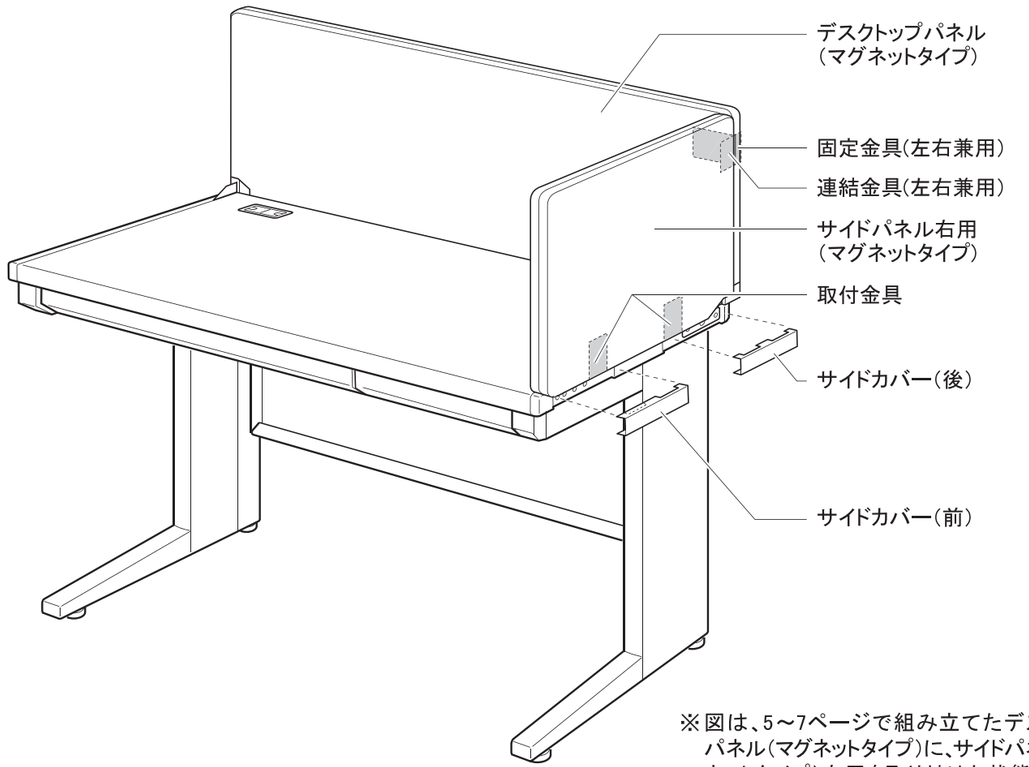
続いてサイドパネルを取り付けるときは、②の操作は行わず、次ページに進んでください。

❷ 図のように、サイドカバー（後）を取り付けます。（左右2ヵ所）



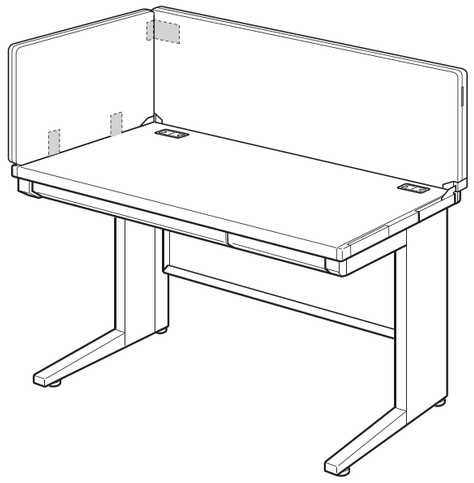
これでデスクトップパネルの組立ては終了です。

各部の名称　サイドパネル（マグネットタイプ）



※図は、5～7ページで組み立てたデスクトップパネル（マグネットタイプ）に、サイドパネル（マグネットタイプ）右用を取り付けた状態です。

左側にサイドパネル（マグネットタイプ）
左用を取り付けた状態

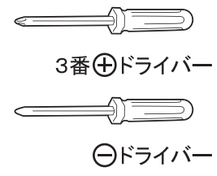


部品明細　サイドパネル（マグネットタイプ）

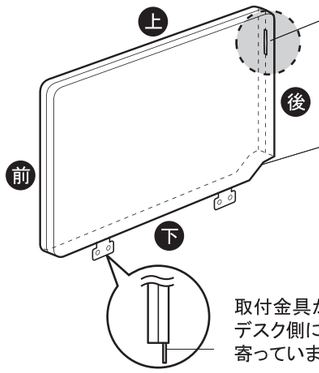
組み立てを始める前に、下の部品が揃っているか確認してください。

Point! デスク正面から見た、取付金具の位置によって、右用／左用が違います。

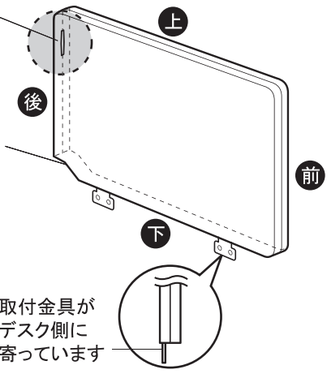
組み立てに必要な道具



◆サイドパネル（マグネットタイプ）左用



◆サイドパネル（マグネットタイプ）右用



◆連結金具x1

長い

◆固定金具x1

短い

※対面にもサイドパネルが設置される場合には不要となります。

付属部品

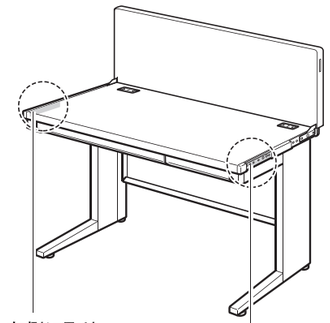
本体組立用				
記号	姿図	個数	部品名	大きさ
A		4	丸小ネジ	M6-L15

組立方法　サイドパネル（マグネットタイプ）

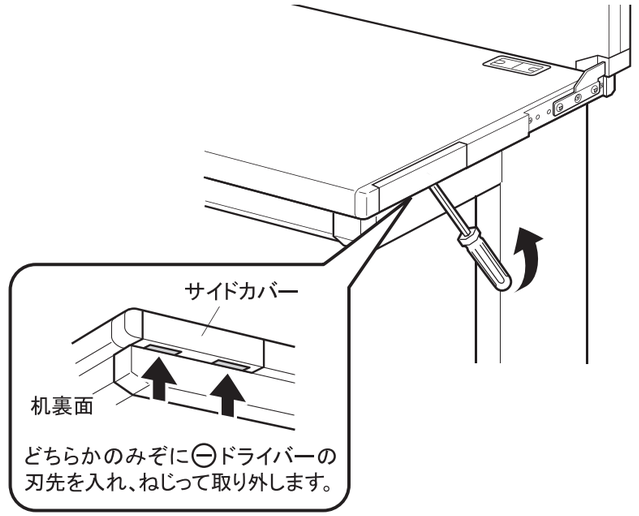
⚠ 組立上のご注意

下記の組立方法をよくお読みのうえ、二人で平らなところで組み立ててください。組立部品を残さず使用し、
ねじは確実に締め、正しく組み立ててください。組立てが不完全ですと転倒事故や破損の原因となり、危険です。

1 天板のサイドカバー（前）を外す

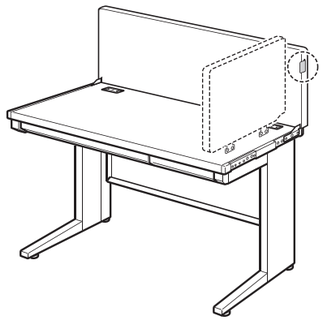


⊖ドライバー等を使って取り外します。



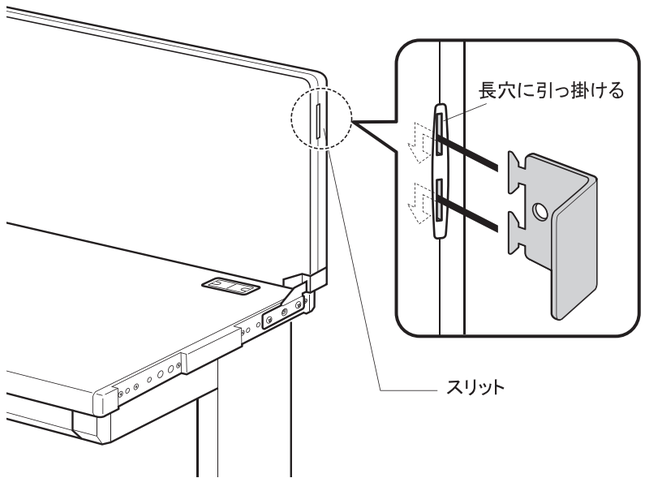
2 連結金具を取り付ける

机右側に取り付ける場合

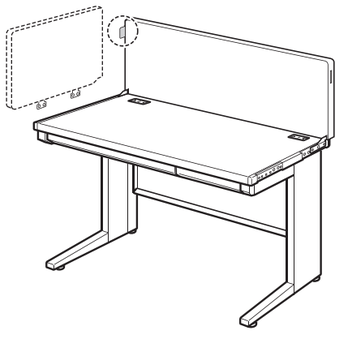


Point 連結金具が抜けないことを確認してください。

連結金具の向きを確認して、デスクトップパネル右側面のスリットにブラケットを差し込み、スリット奥の2箇所の長穴に爪を引っ掛けます。

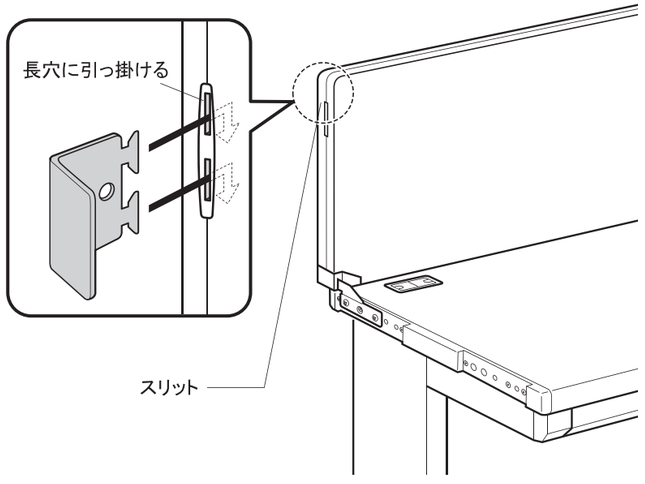


机左側に取り付ける場合



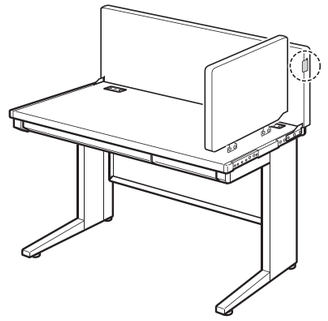
Point 連結金具が抜けないことを確認してください。

連結金具の向きを確認して、デスクトップパネル左側面のスリットにブラケットを差し込み、スリット奥の2箇所の長穴に爪を引っ掛けます。

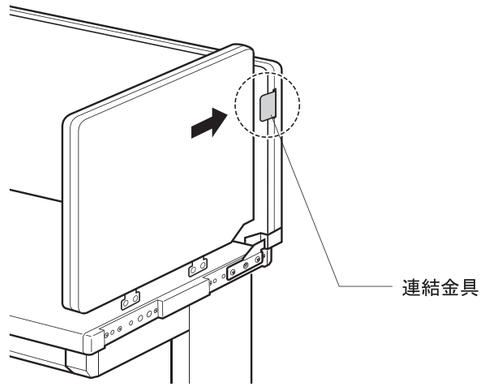


3 サイドパネル（マグネットタイプ）を取り付ける

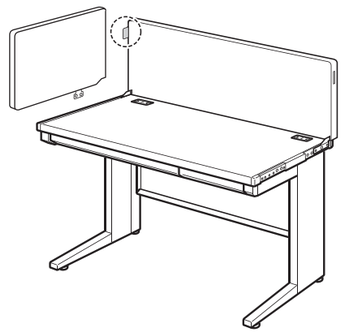
机右側に取り付ける場合



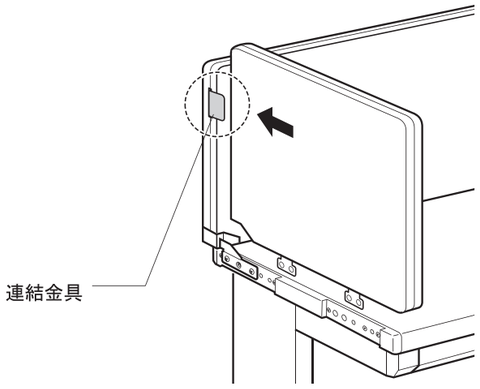
❶ サイドパネルの前後を確認して、サイドパネルのスリットをデスクトップパネル右側の連結金具にはめ込みます。



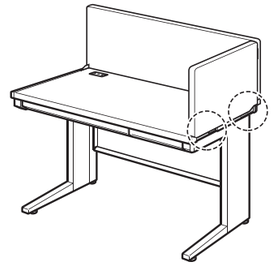
机左側に取り付ける場合



サイドパネルの前後を確認して、サイドパネルのスリットをデスクトップパネル左側の連結金具にはめ込みます。



同時に連結テーブルを取り付ける場合は14ページをご覧ください。

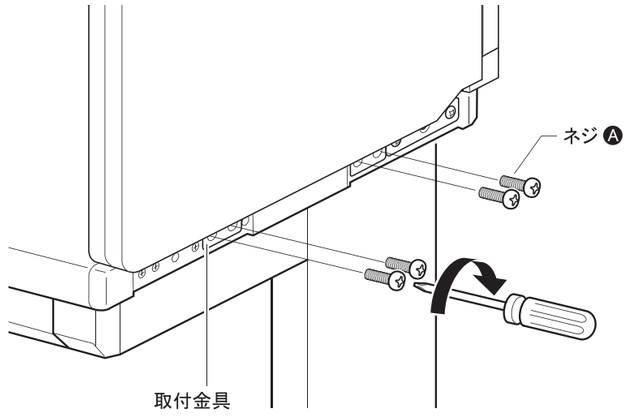


A	丸小ネジ（M6–L15）

⚠注意

ぐらついたり外れたりしないよう、ドライバーでしっかりとねじ込んでください。

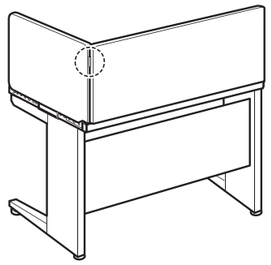
❷ 取付金具と天板の側面を、ネジ Ⓐ でしっかりと固定します。



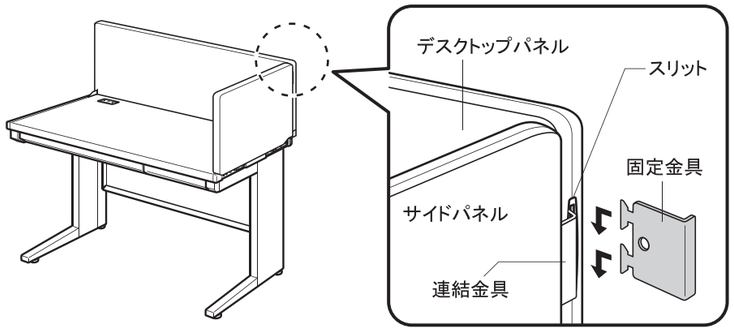
4 固定金具を取り付ける

デスク単体で使用する場合、固定金具を差し込んでサイドパネル（マグネットタイプ）のガタつきをなくし、固定します。

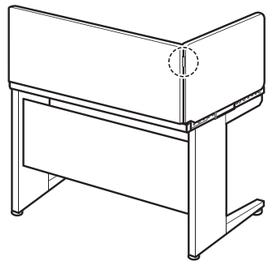
机右側に取り付ける場合



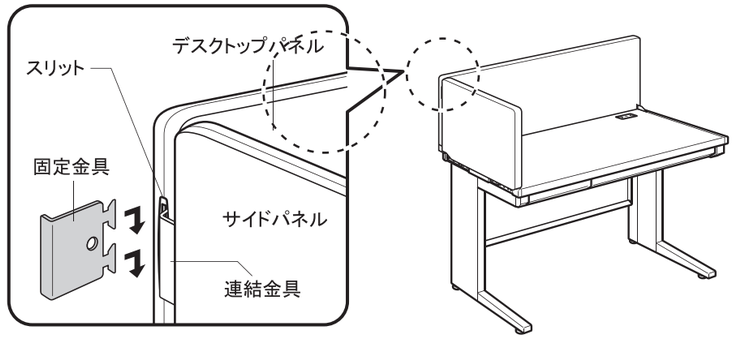
デスクトップパネル（マグネットタイプ）のスリットに連結金具と同じくスリット奥の2つの長穴に引っ掛けます。



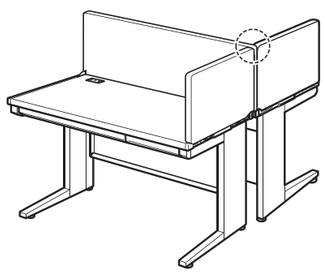
机左側に取り付ける場合



デスクトップパネル（マグネットタイプ）のスリットに連結金具と同じくスリット奥の2つの長穴に引っ掛けます。

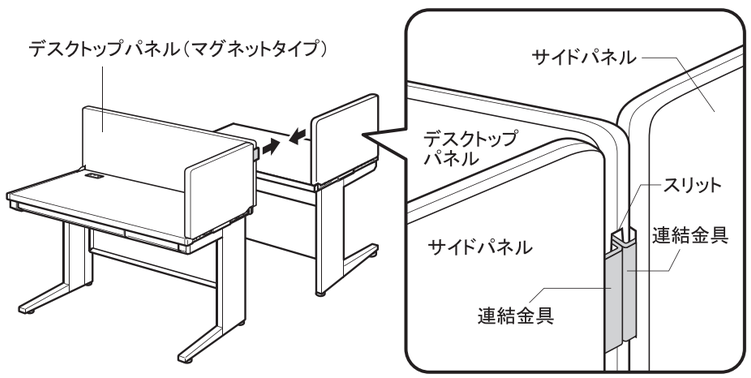


対面にデスクを配置する場合

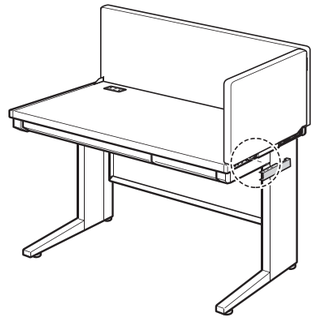


デスクトップパネル（マグネットタイプ）のスリットに対面のサイドパネルの連結金具を差し込んで引っ掛けます。

※固定金具は使用しません。

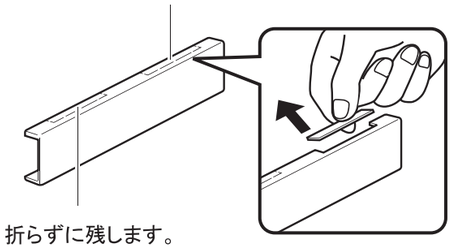


5 サイドカバー（前）を取り付ける

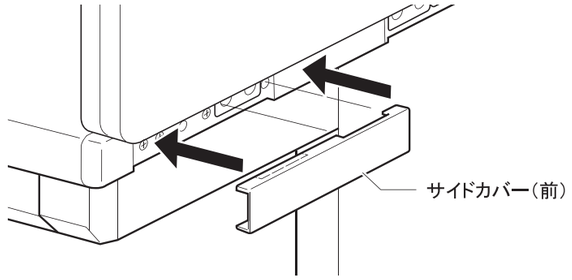


❶ サイドカバー（前）の図の部分を手で折り取ります。

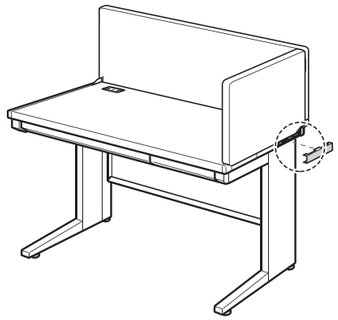
サイドパネル取付金具が通る部分なので、必ず折り取ります。



❷ 図のように、サイドカバー（前）を取り付けます。

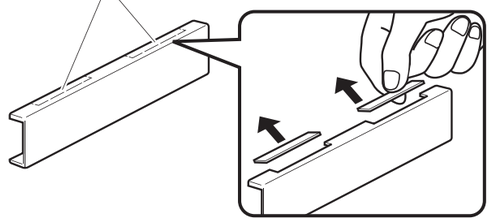


6 サイドカバー（後）を取り付ける

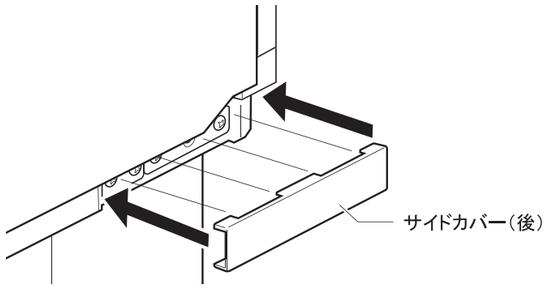


❶ サイドカバー（後）の図の部分を手で折り取ります。

サイドパネル取付金具が通る部分なので、2ヶ所両方を必ず折り取ります。

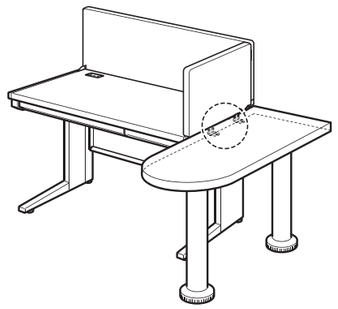


❷ 図のように、サイドカバー（後）を取り付けます。



これでサイドパネルの取り付けは終了です。

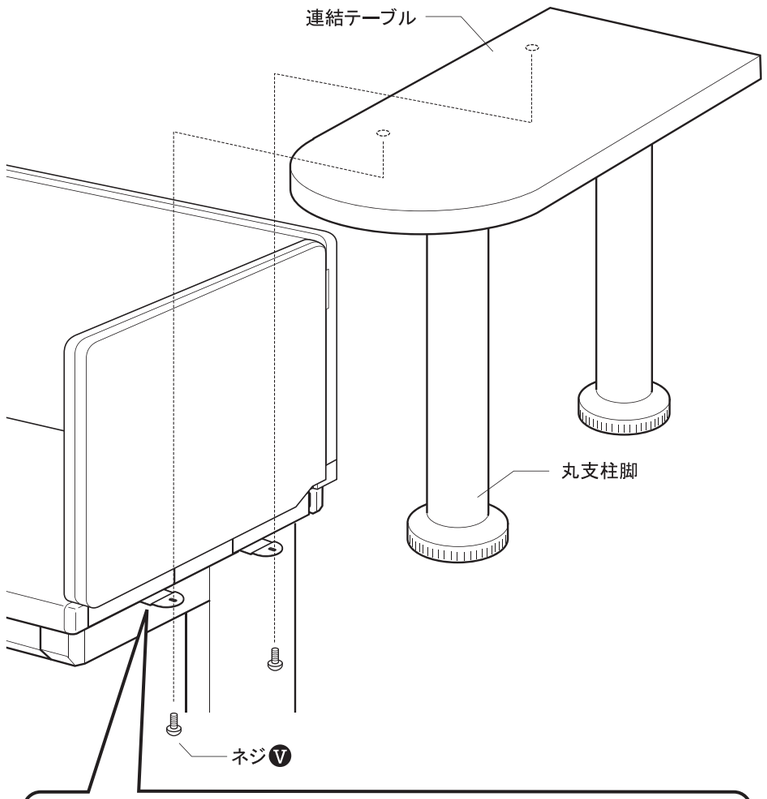
サイドパネルと同時に連結テーブルを取り付ける場合



連結テーブル付属部品

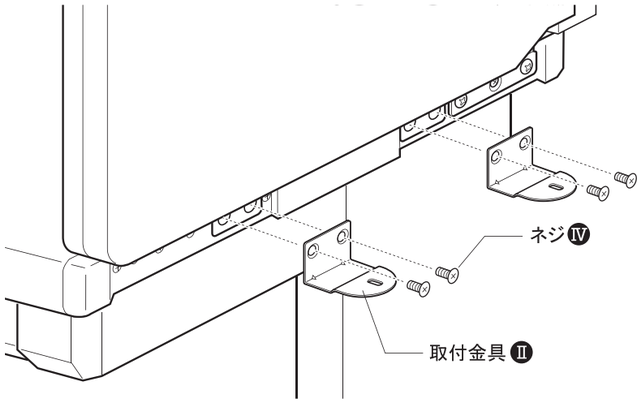
Ⅰ		プレート （サイドパネルと併用する場合は使用しません）
Ⅱ		取付金具
Ⅲ		特殊ネジ（M6-L12） （金色のネジ）
Ⅳ		十字穴付皿小ネジ （M6-L20）
Ⅴ		トラスネジ （M6-L16）

連結テーブルの組み立てと取り付けに関する詳細は、連結テーブルに付属の取扱説明書をご覧ください。



前後のサイドカバーをはずし、テーブル本体と取付金具ⅡをネジⅣでしっかりと固定し、13ページと同様にサイドカバーを取り付けてください。

サイドパネルと同時に連結テーブルを取り付ける場合は連結テーブル付属のプレートⅠは使用しません。



保証の明細

1）保証項目

保証期間は、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機　能	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前・昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係わる破損

※1　保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。

※2　保証期間経過後の修理は有料にて承ります。（保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります）

※3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

●火災、天災による損傷の場合。

●使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。

※4　保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

2）修理用部品の保有期間について

●製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

アフターサービスについて（有料）

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。

アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは

（株）オカムラサポートアンドサービス　フリーダイヤル 0120-448-105

不要製品の引き取りについて（有料）

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう有料の廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介いたします。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

ViLLAGE
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp
お問い合わせ・ご相談は◎お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
月曜～金曜（祝祭日を除く）9：00AM～5：20PM